

科目名	保健体育	英語科目名	Physical Education
開講年度・学期	平成 27 年度・前期	対象学科・専攻・学年	1 年 全学科
授業形態	実技および講義	必修 or 選択	必修
単位数	2	単位種類	履修単位 (30h)
担当教員	長田朋樹	居室 (もしくは所属)	講義棟 1F
電話	内線 185	E-mail	t-naqata1094@小山高専ドメイン
授業の到達目標	授業到達目標との対応		
	小山高専の教育方針	学習・教育到達目標(JABEE)	JABEE 基準
1. 陸上競技の短距離・ハードル競技の基本技術を身につけ、より速い記録に挑戦することや仲間と競い合う楽しさを体験することができる。	⑥		
2. バレーボールの個人的技能を身につけることができる。	⑥		
3. バレーボールのルールを活用し、チーム全員でボールをつなげる“ラリーの楽しさ”を味わうために工夫することができる。	⑥		
4. スポーツおよび保健の知識について理解・説明することができる。	⑥		
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法			
1-2. 練習およびゲーム・記録測定時のプレー内容・競技記録・スキルチェックから総合的に判断し評価する。 3. 授業時間中に記録するゲーム記録表または個人ワークシートの内容から総合的に評価する。 4. 定期試験およびレポート課題から総合的に評価する。			
評価方法			
1. 実技点 (スキルチェックおよび競技記録, ゲーム・記録測定時のプレー内容) : 40% 2. レポートおよび課題など : 10% 3. 授業態度 (遅刻, 忘れ物, 服装, 授業への参加度など) : 50%			
授業内容			
●授業のガイダンスおよび保健【2 週】 ①喫煙, 飲酒と健康 ②感染症・エイズとその予防			
●新体カテスト【1 週】			
●陸上競技【6 週】 ①歩行, かけっこの基本と速く走る為には [0.5 週] ②SAQ トレーニング (神経系のトレーニング) [0.5 週] ③短距離走スタートダッシュの仕方, 50m 走 [1 週] ④ハードル走 (走り方, ルール, 競技場規格) [2 週] ⑤種目記録会 (100m 走, 60mH の記録測定) [1 週]			
●バレーボール【5 週】 ①ネットの立て方, ボール慣れ, パス・レシーブの基本的な方法 [1 週] ②サーブの方法 [1 週] ③ゲームの仕方および審判法 [3 週] ④スキルチェック (アンダーハンドパス, オーバーハンドパス)			
●水泳【1~2 週】※バレーボールと合わせて行う場合がある ①水慣れ, 四泳法 [2 週] ※以上の授業内容は, 天候や進度状況等により一部変更することがある			
キーワード	陸上競技, バレーボール, 水泳, 体力向上, コミュニケーションスキル向上, 保健		
	特になし		
参考書	特になし (※保健授業においては教材を教員が用意する)		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目			
現学年の関連科目	保健体育		
次年度以降の関連科目	保健体育		
連絡事項			
○保健体育は出席することが前提条件である (オリエンテーションで説明する保健体育の規定欠課数を超える者については評価の対象にしない)			
1. 実技中心であるが, 最初の授業および雨天時等に保健に関する講義を行うことがある。			
2. 授業では, 学校指定のジャージ, T シャツ, 短パンおよび運動靴を必ず着用すること。それ以外は一切認めない。			
3. 授業時の無駄な私語, 身勝手な行動, 途中退出および非協力的態度などをとる学生に対しては単位を与えない。			
4. 週番は, 授業前までに連絡事項を教員室まで聞きに来ること。また, クラスへの伝達, 出席簿の持参, 用具等の準備をする。			
5. 前期は, 水泳を実施するので, 各自水着, 水泳キャップおよびゴーグルを用意しておくこと。(3 年間使用)			
6. プールに一度も入らない者には単位を与えない。			
シラバス作成年月日	平成 27 年 2 月 19 日		

